

鳥飼・鳥飼東小学校の統合に関する検討に係る保護者説明会

- 1 日 時 令和 7 年 2 月 8 日（土）午前 10 時 00 分～午後 0 時 30 分
- 2 会 場 鳥飼東小学校 多目的室
- 3 登壇者 教育総務部 安田部長
教育政策課 小西課長
学校教育課 河平副理事
生涯学習課 千葉課長
こども政策課 飯野課長、佐野参事
- 4 内 容 鳥飼・鳥飼東小学校の統合に向けた検討状況について
 - ・次第 1 統合協議会について（説明者：小西課長）
 - ・次第 2 通学関係について（説明者：小西課長）
 - ・次第 3 学校年間行事、統合までの両校の取組について（説明者：河平副理事）
 - ・次第 4 学童保育の実施体制等について（説明者：佐野参事）
 - ・次第 5 今後のスケジュール案（説明者：司会）

5 質疑応答・意見・要望

■保護者

鳥飼東小学校の保護者ですが、今回の説明会が前回からかなり時間が経過したというのが第一印象です。前は令和 5 年 6 月だったと思います。その際、統合についての案を示されましたが、私たちの感想で言うと、案というより「鳥飼小学校に統合します。問題、課題はこんなことがあります。」という説明だったと記憶しています。その説明を受けて、たくさんの保護者から質問や疑問点があったと思いますが、何も返答がないまま、市議会に上がっています。この議会を私はビデオで傍聴しました。確か賛成も反対も同数で、議長が最終採決して決まったと思います。本当にギリギリのラインというか、聞いていて納得ができるようなものではなかったと思っていますが、そんな中、前回の令和 5 年 6 月から令和 7 年 2 月まで、その間に何の説明会もないという今の報告ですよね。保護者への説明をしていただけていないので、鳥飼東小学校の保護者の皆さんはどう思っているのか、ということを市は考えていただけているのか。正直、統合に賛成していない保護者が現在でもまだまだいる状態ですし、統合について理解していない保護者もいる状態ということを前提で、保護者の意見を受け止めていただきたいと思います。

もう 1 点、前回の令和 5 年 6 月の説明会の内容に関して、参加していない保護者の

方もいらっしゃったので、どのような内容が話されたかわかっていないという方もいました。その際に、議事録はありますか、と電話で市に確認したら、ありませんという回答だったのですが、おかしいことだと思います。今回のこの説明会に関しては、しっかりと議事録をとっていただき、参加していない全ての保護者に周知をお願いします。鳥飼東小学校の保護者だけでなく、鳥飼小学校の保護者も同じように感じていると思います。また、今回参加されていない数名の方から、私は意見を預かっていますので、後ほど意見をお伝えしますが、参加したくても参加できない保護者の方がいるということ市は認識してほしいです。今ここにいる保護者、この人数だけが統合について興味をもっているのではなく、しっかり保護者全体に結果を共有してください。統合に関して、鳥飼東小学校の保護者は皆さんとても興味を持っていますので、よろしくお願いします。

■保護者

バスについて、鳥飼新町 1 丁目対象外となっている理由が 1.5km 未満だからというのはわかりますが、地域的に道路が危ないです。

□教育委員会

1.5km についてですが、私どもの考えとしては、令和 4 年度に実施した保護者アンケートで約 96%の方が、1.5km 以内が許容範囲だという結果だったことと、鳥飼新町 1 丁目に住む児童よりも長い距離を歩いて通学している児童が市内の他校でもいるということが現実でして、鳥飼新町 1 丁目は鳥飼小学校まで約 1.3km 程度ですが、他校において同様の距離を歩いて通学しているというところから、平等性、公平性の観点で 1.5km と範囲を定めました。

また、過去に三宅柳田小学校や味舌小学校でも統合を行いました、その際はスクールバスを出しておらず、その点についても尊重しないといけないと考えております。

■保護者

先ほどのアンケートについてですが、アンケートを調べたところ、調査対象は 1,730 世帯で、回収状況が 632 件だったと思います。鳥飼東小学校の保護者の回答率が出ていないので、信用に値する数字なのかどうか、ということが疑問です。

このアンケートは令和 4 年 10 月 21 日の配布だったと思います。ネット回答もできたし、紙の回答もできたと思います。632 件の回答が集まり、回収率は 36.5%ですが、この結果は保護者に公表されましたか。市議会の方にも説明し、ホームページでも確認しました。皆さん、スマホをお持ちだと思うので、調べていただきたいのですが、検索すると集計中となっていて、結果が公表されていない状態になっているかと思います。アンケートを回答している方には 100%周知する必要があると思いますが、説明会に関しても結局議事録を残していないから周知できていない。一方的な回答ばかりで保護者が納得する機会が得られない、ということが疑問点です。

あと、先ほどの回答で平等性、公平性という言葉がありましたが、通学に関して統合にあたり、鳥飼東小学校の児童が鳥飼小学校に行くことになるということは、生活スタイル、生活状況が変わるのは鳥飼東小学校の子どもたちです。私たち保護者も送迎等の時間が変化する中で仕事を継続しなければならない。その中で本当に平等性、公平性を保たないといけないのは、鳥飼東小学校区全体で考えるべきで、同じ学校区内で一方はバスに乗れる、一方はバスに乗れないというのは平等ではないと思います。

あと、地理的なことで、そもそもこのあたりはスーパーもないです。でも、近くにないのには家を買う人がいます。その理由としては、小学校や中学校が近いから家を買っているわけです。ということは、この時点で鳥飼東小学校の保護者の気持ちとして、統合は平等ではないし、公平ではないと思います。公平にするのであれば、やはり希望者は全員バスに乗せるべきではないかと思います。

また、市長も読まれ、ホームページにも載っている「摂津市立鳥飼・鳥飼東小学校の統合に向けた検討状況報告書」を読みましたが、通学バスの運行について、検討背景や協議会での意見等を示した内容で、「他校との整合性を鑑み、統合に伴い、通学距離が長距離となる児童に対する支援として実施する方向で検討を進めます」とあります。ですが、繰り返しになりますが、同じ鳥飼東小学校区でバスに乗れる子と乗れない子がいる。おかしいと思います。先ほど三宅柳田小学校や味舌小学校の話もありましたが、当時、統合にあたり皆さん意見をおっしゃって決めた内容かと思います。その時はバスを出さないと決めて、それが今回の鳥飼東小学校の統合にも該当するかというのは違うと思います。

□教育委員会

通学距離の問題で言うと、小学生の場合、国が基準として示しているのは片道 4km、中学生の場合は片道 6km となっています。他校は他校だということでご批判をいただくことはわかりますが、希望者全員がバスに乗った場合に他校区との公平性や財政的な点等も踏まえ、検討する必要があると考えております。

■保護者

子どもが鳥飼東小学校から帰ってくるだけでもかなり汗をかいています。1.5km という数字だけを見れば大人は大したことがないと思うかもしれませんが、大人でも仕事前に 40 分も歩いてとなるとかなりしんどいと思います。暑さ対策という部分での回答はないですか。

□教育委員会

毎年のように通学の時間帯も気温が上がっており、自然環境の変化というのはご指摘のとおりで、理解しています。児童の安全を守るという点で通学方法も検討する必要があると思いますが、ただ、それについては通学バスとは違う課題かと考えています。

■保護者

基本的なことを伺いますが、バスに乗れるのはどの住所ですか。鳥飼上 3 丁目は乗れますか。

□教育委員会

1.5km の円がかかっている丁目が対象になり、鳥飼上 3 丁目の児童は乗れます。

■保護者

バスに乗れない児童は何人になるか把握していますか。

□教育委員会

半分程度の方が乗れないことになると思います。

■保護者

令和 8 年 4 月に 1 年生になる子の保護者の方が一番不安がられていると思います。保育園で今まで先生方に見ていただいた子どもたちが一人で自分のお家から登校するのは、すごく冒険的なことだし、危ないこともわからない、右も左もわからないという子どもたちが令和 8 年 4 月に入学するわけですね。鳥飼新町 1 丁目にいるその子たちはバスに乗れない。準工業地域でトラックがたくさん通るところで、民家の前の花壇や植木等、いろいろと危険な道である状況で、1 年生の右も左もわからない子を 40 分も歩かせるということは理解ができません。距離だけの問題ではないし、季節的な問題もあるし、子どもに寄り添った意見を出していただきたいです。

□教育委員会

低学年の議論、ご意見もいただいているところで、私どもも学年で分けるということも検討しました。ただ、やはり、兄弟姉妹がいるご家庭で、同じ家庭内で分断ではないですが、乗れる、乗れないという問題も生じ得るため、何とかご理解いただきたいと思っています。

■保護者

距離がどうか、そういうことしか見られていないのですか。子どもの目線で全く考えられていないというか。このあたりは地域性というか、トラックが本当にたくさん走りますし、鳥飼銘木町であればフォークリフトもありますし、本当に現地を見られているのか、職場で、机上で考えただけなのだろうということをすごく感じます。

□教育委員会

本日、私どもとしては、現在の検討状況ということで皆様に案をお示ししており、冒頭にありましたように、皆様方から忌憚のないご意見を聞かせていただきたいと思います。

通学の安全対策ということで、ご意見いただきましたとおり、鳥飼東小学校区については事業者が多いということは重々理解しております。そのうえで、こういう通学路にしてはどうかというものを示しており、できるだけ大きな歩道を利用し、危険箇所にはグリーンベルトの明示等ということで、何とか安全確保をしていきたいと考えています。

■保護者

グリーンベルトの明示はわかりましたが、実際に歩く距離ってどのくらいになるか想像されていますか。誰も歩いたことないでしょうし、どういう道か把握されていますか。

□教育委員会

我々も実際に歩いてみないといけないということは理解しています。距離については、今は直線距離でしか把握できていないということは申し訳ありません。

これまでの既に指定されている通学路については、一定の安全が確保できているということから、私どもとしてはあまり新たな道を通学路に指定するのではなく、既存の通学路を最大限活用しながら、できるだけ大きく整備された歩道を通っていただきたいと考えています。

それと1点補足をすみません。グリーンベルトの話ですが、通学路をすべてグリーンベルトで示すという解釈ではなく、歩道が作れない道路などにグリーンベルトを施し、きちんと車道と区分けできるような明示をしたいという対策を検討しています。

■保護者

先ほど拡大はしていただきましたが、黄色で示す通学路というのが全然見えなかったです。前の画面を見にいける時間をとっていただきたいのですが。

□教育委員会

申し訳ありません。どうぞ確認をお願いします。

■保護者

通学路は、そもそも皆さんどうやって決められているか知っていますか。保護者が子ども会に所属して地区割をし、地区単位の保護者が通学路はここが安全だね、と毎年点検をして決めるものです。この通学路を決めることに関して、保護者が関わっていないことがおかしいと思います。

□教育委員会

通学路の決め方については、ご指摘のとおりです。今回お示ししているものも決定事項ではなく、学校長と相談し、実際に職員が歩いて、大きな歩道があること等を確認しながら、案をお示したままで、皆様からご意見を頂戴したいですし、最終的に決めるのは学校ということになります。

■保護者

保護者が一緒に関わって検討できる会を設けていただきたいです。保護者がきちんと関わって、警察の方も一緒に入って、府道の近くや通学路が本当に安全なのかを確認したいです。

■保護者

前回の説明会でも聞かせていただきましたが、前回からあまり話が進んでいないように感じます。ずっと検討という状況。何が決定で、何が検討中かつかめない。統合自体のこととか、バスの検討とか。前回の説明会に出ていない保護者もいるので、説明をお願いしたいです。

□教育委員会

前回の令和５年６月の説明会では、通学バスが走るのですかといったお声がありましたが、その時点では、走るのか、走らないのか、今もまだ確定ではないものの、前回時点では案すらもお答えすることができませんでした。

検討事項、検討内容については都度、統合通信という形で情報を発信しておりましたが、ご指摘のあったように、都度、説明会があった方が良かったのかもしれないなということは、正直に思いました。申し訳ありません。

それで、前回と何が違うのかということですが、まず決まったところは、市議会にて条例が可決し、令和８年４月１日から統合するということが決定しました。

さらに前回と違うところでいうと、令和５年の説明会の時点で、教育委員会としては通学バスを走らせるということを想定しておりませんでした。三宅柳田小学校や味舌小学校の統合時に導入しなかったことや、大阪府内、近隣他市を見ても今回の距離で実施している自治体はあまりないからです。ですが、やはり暑い季節、気温のことや低学年の児童が遠距離を歩くのはどうかというご意見をいただき、教育委員の皆さんと議論を行い、これはやるべきだという方針転換をし、計画の中にも教育委員会としては検討するということを明記しました。

ですので、前と違うところで何が言えるかというと、もちろんバスも決定していません。予算もついていませんし、議会も通っていませんので、絶対やりますとは今は言えないですが、教育委員会としてやる必要があると思って、今回の案をご説明していきたいと思っています。前は案すらもお示しできませんでした。正直に、まっすぐに検討した内容を全部出して、皆様のご意見をいただきたいというのが本日の説明会の目

的と我々は思っています。

先日、市内の某学校区で、民家のブロック塀が倒れそうで危険だというお電話が当課にありました。当課の職員が現地も確認し、道路管理課に相談しましたが、個人のお宅のことなので、道路管理課ではどうしようもできないとなり、次に建築課にも相談しましたが、どうしようもできないと。ただ、最終調整して道路管理課からご本人に案内し対応を検討いただいた、ということがありました。そういったことが鳥飼東小学校区でも同じように、できることは全部やっていこうというように我々は思っています。その点についてはご理解いただきたいと思います。

1.5kmというのは賛否があるのは重々承知していますし、そもそも実際に歩く距離は直線距離と同義ではないというご意見もいただきました。なので、丁目単位にしたのは、そういった意味合いでお示したところです。

少し話が長くなってしまいましたが、前回の説明会時との違いとしては、もう少し具体的な案としてお示ししてご意見をいただきたいというところでございます。

また、先ほどありました、何時にどこを歩いたのか、ということですが、日中と朝の登校の時間帯に、何度か歩いていまして、直近だと1月に私もこちらに用事があったので、少し早めに来て、鳥飼新町1丁目のあたりから鳥飼小学校方面へ、八尾茨木線に繋がる道を歩きました。

■保護者

トラックの出入りがあるのに安全ですか。もし子どもに何かあった時は、摂津市が責任を取ってくれるのですか。見切り発進みたいなことをして、トラックで子どもがはねられました、暑くて熱中症で死にました、となった時、誰が責任をとるのですか。見切り発進にしか見えないですが。

■保護者

答えられないということは安全第一に考えていないですよ。安全ではないですよ。トラックがどれだけ走っているか知っていますか。朝の8時でトラックが歩道に乗り付けたりもしているのですよ。この資料を見てもそういうふうには捉えられないです。おかしくないですか。職員が歩きました、だから安全ですって。私はこの地域に住んでいて、不安に感じています。

鳥飼新町1丁目の件もそうですが、省かれているのは安全だからってことです。最初に安全面を全面に説明されていましたが、それを踏まえたうえで安全だと思っているのです。でも、安全対策をするということは、安全だと言えないからですよ。

■保護者

新しく通学路とする部分で、ローソンのところは毎朝、車が歩道に乗り上げて止まっています。子どもは車道に出ないと歩けないですが、安全と言えますか。子どもが車道を歩くというのはかなり危険だと思いますが。

□教育委員会

申し訳ありません。我々がそういったこと全てを把握しているかということ、正直に言って把握できていません。だからこそ、保護者の方と一緒に通学路を確認し、ご意見をいただきながら対策をとりたいと考えています。

もう1点、バスと安全対策のことです。切り分けられる部分と切り分けられない部分がありますが、まず、私どもが歩いた中で、こういうところが歩道の確保ができ、安全確保ができるのではないかと、ということでご提案しております。ご指摘の朝にトラックが止まっているといったことについては、警察とも連携し、指導までしてもらえるかはわかりませんが、注意喚起等を行っていきたいと思います。

■保護者

こちらに寄り添ったような言い方をしていますが、現時点では実現できるかわからない話をしているわけですね。だったら現時点では全員がバスに乗れるという前提で予算の検討に入れておいてくれたらいいじゃないですか。

子どもと同じ目線にしゃがんで見たことがあります、しゃがんだらカーブしているところは意外と見えないです。広いから安全だとか、大人の議論、理屈で、そんなレベルの話だったら子どもは死んでしまいますよ。

□教育委員会

地域にお住まいの皆さんが我々よりもよくご存じだと思いますので、いろいろとご意見を頂戴し、できる限りのことはやりたいと思っています。

■保護者

こっちは「たれば」ですよ。子どもが死ぬかもしれない。特に倉庫が多い地域でトラックが多い。トラックの運転手の目線を知っていますか。大型車両を運転したことがありますか。大型車両から見るのと普通車から見るのは全然違います。視野がどれだけ違うか知らないでしょ。理屈を押し通して、地域で区切って子どもを歩かせて、本当に事故があった時、誰が責任をとってくれるのですか。摂津市が全面的に責任をとってくれるのですか。その確約もないのに、検討します、検討しますって、前向きアピールしているように聞こえて、聞こえはいいですが。皆さん難しい顔をして聞いていますが、どうですか。

以前1度、市役所に伺ってお話をした際、私が言った意見をその場で真摯に聞いてくれたような感じはしたが、メモをとっていたようにも見えなかったし、意見は通してくれているのですか。

□教育委員会

お電話でいただいた意見、直接お話していただいた意見については、きちんと電子データに起こし、上長まで共有しています。意見を共有していないということはありません。

ん。来庁いただいたことは私もよく覚えていますので。

■保護者

通学の件については、保護者も入れて検討する機会が必要だと思います。これだけ意見が出ていますし、通学の件だけでもこれだけ時間がかかっているということは他にもまだまだあると思います。

ただ、通学バスについて、もっと田舎の地方だともっと遠い距離を歩いている子どもがいる中で、このようにバスを出すことを検討していただけているのは、すごく頑張っていると思っています。対象外の地域の方からは嫌な気持ちになるかもしれませんが、これは無料で出るバスですよ。頑張っているという私は思っています。

財政面の問題ですが、少しでも乗車にあたりお金を取ったら乗れるようになるとか、そういう可能性はありますか。

もう1点。小学生の身体機能という面で、1年生と6年生がかなり違うということをもう少し念頭に置いていただきたいです。たとえば、鳥飼新町1丁目の1年生の子はバスに乗れないのに、鳥飼上3丁目の6年生がバスに乗れるというのは、すごく違和感があると個人的に思っています。お家の中で喧嘩になるということもあるかもしれませんが、6年生や5年生の子は皆結構優しい子が多いので、おそらく1年生が乗れないとなればわかってくれる、歩くと言ってくれるのではないかなと。他の保護者の方からすると嫌な意見かもしれないですが、1年生や低学年の子への配慮をお願いします。

それと、こういった場もよいのですが、実際に通学路の検討会みたいな感じで、意見がある人が集まって、危ない場所の確認を、市の職員さんはどうしても住んでいる方に比べたらわからないということはもちろん仕方ないと思うので、実際に意見を反映いただけるような場を設けていただけたら、双方にとってよいかなと思いました。

□教育委員会

貴重なご意見をありがとうございます。バスの利用について、現時点では有料にするということは考えておりません。それから通学路の検討についてですが、我々としても皆様のご意見をしっかり伺う必要があるということを重々承知したところです。このような場ではなくとも、皆様からのご意見をいただきながら、詰めていきたいと思っていますので、ぜひともよろしくお願いいたします。

■保護者

バスの対象外地域に住っていますが、防犯の観点で少し不安に感じています。去年、知らない人が家の近くまでついてきたことがあり、子どもが走って帰ってきました。子どもは相当怖かったと思います。交通専従員の方が何人かいると思いますが、必ずしも子どもたちに100%目を向けられているかという保証もないですし、実際に交通専従

員の方がいるところでも事故が起こっていると思うので。一方で、バスに乗れば安全かという事故のリスクもあり、そう言い切れるものではないですが、怖い人から逃げるという、長距離を走って逃げるといったことは、多少なりとも防げるのではないかと思います。朝も夕方も複数で帰るから大丈夫だろうということではなく、子どもは帰る時間がまちまちになることや、一人や少数になってしまう時もあります。距離ではなく、防犯の面で、保護者としては心配ですので、鳥飼東小学校の児童は全員バスに乗せるということを考えていただきたいです。

□教育委員会

防犯に関して、理解しているところですが、やはり地域の方の見守りが非常に大事だと思っています。子ども110番の家など、緊急時に逃げ込むような場所をいろいろと地域の方々にご協力をお願いしているところです。先ほどのお話にありました、自宅まで走って逃げ帰るというのはとてもじゃないですが、現実的には考えられないので、逃げられる場所、駆け込むような場所というところで地域の方々への協力を促していきたいと思っています。

■保護者

バス導入にあたり費用はいくらぐらいですか。予算案は第2回定例会で提出されますよね。

□教育委員会

参考見積ベースで3,500万円ぐらいになるのかなと思っています。乗降確認システム等も含めたパターン2や3の案の金額になります。

■保護者

そうすると以前、鳥飼東小学校の年間維持費が4,500万円程度と議会で説明されていたと思いますが、統合せずにこのまま鳥飼東小学校を運営するのと1,000万円ほどしか変わらないので、統合するメリットについて疑問に感じてきました。

3,500万円というのは、通常時の登校と下校のことだけに限ってなのか、学童保育の運用も必要になると思います。春休み、夏休み、冬休みの長期休暇の期間はバスが出ませんなどという馬鹿な話はないと思うので、それも含めて3,500万円ですか。

□教育委員会

学童保育の送迎も含めており、長期休暇の送迎も含めた見積額です。先ほどに少し補足しますと、バスはやはり故障のリスクもあり、それで走れないとなるのはよくないと思っています。そういった代車対応などを全て想定した形での金額となっています。ただ、この金額についてはあくまで、現時点での参考見積額ですので、今後、いろいろな業者を比較検討して最適なものを選ぶ形になることをご理解ください。

■保護者

バスについては、摂津市が所有するのですか。それともチャーターですか。

□教育委員会

いくつかパターンがあって、たとえばバス事業者に委託してバス会社のバスを使うパターンや、摂津市が自前で所有、あるいはリースで借り上げて、運転業務を委託して行うパターンなどがあります。バス事業者に委託してバス会社のバスを使うパターンは費用も高く融通が利かないこともあるため、基本的にスクールバスの形態は、車両を自前所有又はリースで借り上げ、運転を業務委託するというパターンが多く、この方式で検討を進めています。幼稚園バスのイメージに近いと思います。

■保護者

老人の送迎用のバスが出ているのであれば、子どもの送迎でもバスを出せると思います。

□教育委員会

スクールバスとは話が逸れてしまうかもしれませんが、鳥飼地域というのは以前から交通面で課題検討されてきています。ちょうど今、パブリックコメントで摂津市の地域公共交通計画というのがホームページに掲載されていまして、セッピーバスに関しても検討していく必要があることは市としても認識しています。このあたりについてスクールバスも上手に連動できたらいいのですが、令和 8 年のスタートでは少し厳しいかなというのが現状です。

■保護者

鳥飼東小学校の説明会なので、バスの話ばかりになると思いますが、鳥飼小学校の児童は歩いているし、防犯面でも同じ状態で通学されていると思います。その折り合いは大人たちだと思いますが、鳥飼東小学校の子どもたちだけがバスで通うということを鳥飼小学校の子どもたちはどう思うのでしょうか。ほぼ同じ距離なのに、自分たちはこちらの学校区だから歩いていかないといけないと。帰りもバス組と別れて、鳥飼小学校の子どもたちは今までどおり歩いて帰るとなったら、子どもたちはなんて言うのでしょうか。差別か区別か、いつまでも一つの学校になれないのではないかと思います。こちらはこういう気持ちですし、鳥飼小学校の保護者さんや子どもたちの気持ちを、私たちに伝えてほしいです。鳥飼小学校、鳥飼東小学校と分けて考えるのではなくて、やはり一つの学校として考えるべきだと思います。このままではきっとこの先も一つの学校としてはまとまっていかないだろうと思います。

■保護者

鳥飼小学校の保護者ですが、鳥飼小学校側としても、前回の説明会が別々で行われたので、今回はこちらの説明会にも参加しないと情報共有というか、こちらで話している内容とあちらで話している内容が全く異なっており、そのすり合わせもされていない状態で2年ほど経過していることは心配だったので、本日参加させていただきました。PTAや学童保育の話もあるので、来週13日の説明会でもお待ちしております。

■保護者

今後のスケジュールで、8月に図書室の移設作業とありますが、8月以降は鳥飼東小学校の図書室がなくなるのでしょうか。

□教育委員会

鳥飼東小学校の図書室はきちんと残ります。鳥飼東小学校の本を鳥飼小学校に移すという意味ではございません。

■保護者

別の保護者の方から意見を預かっています。今、子どもを市外の幼稚園保育園に通わせていて、近所に知り合いがいなかったらこの統合のことを知りませんでしたという保護者の方です。そういった方にはどうやって周知していくのか、令和5年の時からずっと市に聞いていますが。その方は茨木市の幼稚園にお子さんを預けていますが、園からは何もないし、封書等で個別にお手紙も来ていないということでした。私が友だちだったので、知れてよかったということですが、そうでなければ全く知らないわけで、そういった保護者はもしかしたらまだまだいるのではないかと、という不安を抱えています。

先日、1月31日に入学説明会が鳥飼東小学校であったと思いますが、その時の説明はどうでしたか。これはまた別の保護者の方に聞きましたが、入学説明会では統合について説明という説明はなかったと思います。皆さん不安に思われていると思いますが、といったような説明しかなかったのも、より不安になったとのことでした。

さらに、別の方からの意見で、実際に小学校に通わせる保護者の方にはもちろん統合に至った説明は必要かと思いますが、近隣の幼稚園や保育園にも出向いて説明すべきではないでしょうか、という意見をいただいております。本日別の用事があり、参加できなかった方ですし、そもそも説明会が少なすぎる。半年に1回とか、保護者に歩み寄っていないがために、こんなにたくさんの意見や不満が出るのではないかと考えています。

検討協議会にいろいろな部会を設けられていると思いますが、そこに保護者のキーワードというとPTAしか入っていません。こういった話を何日にした、と書いていますが、ふたを開けると議事録もないし、説明会の参加状況もそんなによくなって、話は進んでいないというのが現状です。

資料から読み取れないところではあると思います。ですが、内容を見る限り、まだまだ保護者との会話ができていないのかなと思います。未就学児に関して該当する保護者の方にどのような説明をされているのかお聞きしたいです。

□教育委員会

市外の幼稚園に行かれているということで、現状で正直に言いますと、ホームページと広報で周知しているところではあるものの、個別文書でのお知らせという意味では、未就学児の保護者の方に対する周知について、市内はこれまでも情報提供をしておりましたが、市外の幼稚園の保護者の方にはお知らせできておりません。実際に統合についてご存じでないというのは問題かと思うので、情報提供のあり方については対応をきちんと検討したいと思います。

今回の説明会の内容については、当然ながら鳥飼・鳥飼東小学校の保護者の方には学校を通じてのご案内と、市内の近隣保育所等にはご案内いたします。市外についての情報までは私ども現状掴めていませんので、それについてはホームページでの周知というのが現状でございます。

■保護者

大事な問題なので、方法を見直してください。やはり進まないと思います。市役所であれば、こども医療証等の発送のタイミングで年齢や地域がわかっているはずだと思うのですが、それに一つ混ぜてもらうなど。それこそ未就学児健診、4歳児健診等の段階で、広くお手紙を配布するといった対策は絶対に必要かと思います。知らない方がおかしいでしょうというのは、違うと思います。そもそも小学校が統合するという問題は生きていて対象になる人はすごく少数だと思います。この少数で、鳥飼東小学校に行けると思っている何の不満もない保護者が、学校が統合されるかどうかなんて、毎回チェックなどしませんので、それであれば確実に郵送する等した方が良くと思います。私の周りで実際に2件の事例がありました。なので、郵送してください。情報発信のあり方を検討してください。

■保護者

今日のフィードバックはいつありますか。今日の意見を持ち帰って、もう一度報告会があると思うのですが。

□教育委員会

今の段階でいつというお話はできません。来週、鳥飼小学校でも同じ内容の説明会を、これは鳥飼東小学校の保護者の方が来ていただいても問題ございませんが、その説明会での意見も受けて、我々として何ができるのか、どうやったらできるのか、ということを検討させていただき、その結果を何らかの形でご報告をさせていただかなければならないと思います。ただ、今の時点では時期をお答えできず、申し訳ありません。

■保護者

本日の意見のフィードバックをお示ししてもらわないと。ホームページに載せたので、勝手に見てください、というのはちょっと違うと思います。次は一応夏頃します、秋ごろします、そういった答えがあればと思ったのですが。

□教育委員会

11月に教育委員会の決定を予定しておりますので、それにあたり統合に関する実際の決定ごとを委員にご説明する必要があります。本日、たくさんのご意見をいただきましたが、保護者の方をはじめ、関係する方々の話をお伺いする場の設定等、我々としてどんな形がよいのか、通学路を皆さんと決めていくことや、バスの走らせ方をどうするか、といったことについては、改めて検討したいと考えています。

表現が正しいかわかりませんが、ひざを突き合わせてお話する場面は必要かと思いましたが、11月の教育委員会までにそういった場を間に入れていくというイメージで、今のところはどの時点でということはお示しできませんが、させていただきたいと考えておりますので、またよろしく願いいたします。

■保護者

令和7年のスケジュールですが、通学路についてたぶん保護者はこれまでからすごく不満を抱えていると思います。バスに乗る、乗らないにしろ、緊急時はたぶん子どもは歩いて帰ったりもするので、確実に通学路の設定は必要になってきます。そのうえで、通学路の見直し、たとえば、グリーンベルトを引くといったことはこの1年の間にやってみないと、統合した後にはぼちぼち決めていこうか、ぼちぼち整理しようか、では絶対遅いです。スケジュールが間に合うのかが正直不安です。

また、ここに保護者の意見もすり合わせていかないといけないと思います。年度によって子どもがいる地区、いない地区というのが生じます。実際にお示しいただいている案でも子どもがいない地区が反映されていたので、そういったこともしっかり入れて保護者に連絡なり話す機会を設けていただかないといけない。もう月1回やっても良いぐらいスケジュール感的に難しいのではと思っています。

■保護者

個人的に気になった内容ですが、学校名も校歌も鳥飼小学校のままで、あまりにも鳥飼東小学校の子どもたちに不公平な感じがして、統合ではなく吸収ではないのかという、鳥飼東小学校の子どもはどこが尊重されているのだろうということを疑問に思っています。実際に令和5年の説明会では、審議会ではどちらかではなく、鳥飼東小学校の歴史等も尊重しないとイケない、と言われていたと思います。なのに、ふたを開けると、名前も校歌も鳥飼小学校。鳥飼東小学校の名残はどこにありますか、という状

態です。鳥飼東小学校に通っていた、鳥飼東小学校出身の保護者だってこの場にも実際たぶんいらっしゃると思います。でも、統合した後は鳥飼東小学校の名残がなく、鳥飼小学校は150年だから戻したみたいな感じで書かれているのは、それぞれに歴史があったと思うので、すごくないがしろにされていると感じ取りました。昔の歴史は大事だけれども、そういった点で鳥飼東小学校が何か霞んでいないか、尊重されているのか、というのをすごく疑問に思っているという方もいらっしゃいましたので、その方のご意見もお伝えさせていただきます。

■保護者

バスに乗れる対象地区でなかったら、17時台は暗いですが、暗い中でもやはり歩いて、1年生でも歩かないといけないですか。学童保育児童でバス利用可能な対象範囲が資料では読み取れない部分があり、わからないので教えてほしいです。

□教育委員会

バス利用については、登校と同じく対象地域の児童が利用可能とすることを検討しています。学童運営の形態としては今までと同じように、市内の社会福祉法人さんや学校法人への募集を行います。

■保護者

学童保育については、鳥飼東小学校と鳥飼小学校を分けることも可能ですよね、検討することはできることですよ。

□教育委員会

鳥飼小学校で授業が終わった後にそのまま同じ場所で学童保育を利用できるという環境の方が子どもたちにとって良いと思っています。

■保護者

もしバスを運営でき、かつ、時間的にも席的にも余裕があるなら、鳥飼小学校も含め、集団下校の17時半に1回でも、各家まででなくて良いので、バス利用を検討いただきたいと思います。鳥飼小学校の通学路はかなり狭いところも多く不安なところもあるし、鳥飼東はトラック関係が危ないので。

分けずに一緒に学童利用ということはちょっと考え直すべきではないかと思います。学童利用児童全員のバス利用ができないのであれば、鳥飼東小学校区児童は鳥飼東小学校で学童保育をする。元の小学校で変わらない方が帰り道の危険性も、お母さんたちも迎えに来られる。なので、A案を検討中ではなく、A B C Dの案をもう一度保護者の話を聞いて検討し直す。学童便というのを出す必要がなくなると思うのですよ。5 限便、6 限便で通常の輸送で鳥飼東小学校に戻って来られるので、学童の場所さえあれば良いと思うのですが。

■保護者

本当にバスに乗れるか乗れないかというのが一番重要課題だと思います。冬であれば16時半頃から暗くなってきているので、1年生が一人でボツンと帰るということを前提に話をさせていただきますが、保護者としては、自分の子どもがバスに乗れないということ自体があり得ないと受け止めています。前提というのを変えてもらわないと。そこから話を進めましようだと思います。頭を切り替えてほしいです。登校と同じ考え方で、対象地域だから乗れる、乗れないと。乗れないのであれば、前提を変えて乗れるようにしたら良いという話ですよ。回答としてボタンを掛け違っていると思います。学童保育に何人通うかはわかりませんが、本当に暗い道を歩いて帰ってくるまで、心配でも仕事をしないといけません。保護者はどうしても仕方なく預けていると思います。その子たちが一人ないし、二人で歩いて帰ってくることを異常ではないと思っているからバスに乗せないという回答になるのだと思います。皆さん、これが普通だと思っているのですか。大人の事情ばかりで、子どもの安全がどこに確保されていますか。

■保護者

どう思って安全だと言っていますか。何かあったらどうするのですか。今の距離でも心配して待っています。仕事を早く切り上げて迎えに行けば良いと。じゃあその分のお給料はどうするの、生活はどうするの、となりますが。これのどこが安全と思っていますか。こういった話を私たちにしてくること自体、私は本当に不思議です。暗いまま歩いて帰ってください。どれだけ暗いか知っていますか。大きい道路だから大丈夫、ではないでしょう。どこが安全だと思って説明されているのか教えてください。安全だと思うからこの案を出してきているのですよね。歩いて帰ってくださいね、ということですよ。暗いから冬休みは17時に下校させていますよね。距離的に半分はバスに乗れますよ、残り半分は歩いて帰ってください、ということですよ。安全を担保されない時点ですり合わせしようと言うのですか。安全ですか、100%安全と言い切れますか、ということはもちろん言い切れはしないと思いますが、トラックの出入りも激しい時間帯で数名だけ歩かせるということですよ。

■保護者

バスで通っているから安全だとはならない。何をやっても100%はないと思います。しかし、そういった差別化をとるような対応がある中で、何かのトラブルが起こった場合を考えましょう。距離がどうか、そんな話ではなくて、命の話だから。みんな子ども命を考えて。

学びの場が、環境が変わる。それはそれで良い。統合自体を100%反対してはいません。状況、環境が変わるなら、変わった状況に対して何かないと。今回の理屈だと17時半や距離。命は予算では、大人の理屈では代えられないですよ。視点が高すぎる。最初の話に戻っていますよ。

■保護者

学童保育について、A B C Dの案を出してもらっていますが、A案はやはりどうなのかと思うので、せっかく出していただいているほかの案ももう一度振り返って検討し直して、A案で決めるのではなく、細かく考え直していただくことはできませんか。いろいろと難しいことがあるとは思いますが、A案で子どもたちの安全のことを考えるのであれば、バスのこともあって難しいとは思いますが、C案はできないこともないかと思い、一度検討していただきたいと思っています。

□教育委員会

全体的な話になってしまうかもですが、本日いろいろと私どもの今までの検討の方向性をお示しさせていただきました。その中で、やはり通学面、安全面というところが皆さんかなりご心配されているところだと思います。我々が今お示しさせていただいたのは、こういう考えで、こういう検討結果となっています、というところで、本日いただいたご意見を通学路に関しても、保護者様と一緒にどういう形で今後決めていくかといったことも一度検討させていただきたいと思っています。

いただいたご意見等についての回答について、もちろん今日すぐというのも逆におかしいと思いますので、持ち帰らせていただいて、何らかご報告させていただきたいと思いますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

■保護者

説明会を開催していただきありがとうございます。もしかしたら言葉が悪くなるかもしれないですが、すみません。説明会を前回も行っていただいて、私は鳥飼東小学校の2回目の説明会に参加させていただきました。その際に、もしかしたら私の記憶違いの可能性もありますが、9月頃、秋ごろにまた1回説明できたら良いなというようにことだけ、ふわっとお話されて、結局今日に至っているわけで。皆さんからお話があったように説明会の期間がすごく開いてしまったので、保護者側の気持ちとしてはどうかと。期間を開けたことによって、仕方ないと、諦めさせようとしているのか、と正直思っています。

今日、これだけ意見が出てくるということは、鳥飼東小学校の保護者に対してたぶん配慮が足りていない。保護者だけでなく、第一に考えないといけない子どもに対して配慮が欠けているのでは、と思います。

それで、前回の説明会の時も、鳥飼小学校と鳥飼東小学校では説明会の雰囲気というのも少し違っていただいたみたいで、鳥飼東小学校の方は、言葉を悪くしたらクレーム対応みたいなのがあったと思っています。決まったことだけ教えてくれたら良いわ、どうせ意見を言ったとしても通らないし、と正直ひねくれた気持ちで来ました。でも、その中でバスの案のことや、安全面のこと、学童のこと等はやはりもう一度考え直していただいた方が良いかと思っています。バスのことを検討いただいたことは安心しました。ですが、鳥飼東小学校の児童は全員乗れるものだと思っていました。私も絶対乗れるも

のだろうと思って、もちろん他の小学校との平等という形は取らないといけないという大人の事情もわかりますし、他の学校で不満が出るということもわかりますが、鳥飼東小学校は言ってみれば外れくじを引いた側なので。だから絶対乗れると勝手に思っていたのですが、そうではないということで、考え直していただきたいと思います。

■保護者

とにかくバスを含めて安全面で、前回の説明会では、わからない、検討します、考えます、ということが多くて、今回は他の学校との平等という回答がありました。他の学校のこともわかりますが、保護者からすると私たちのことなので、しっかり考えていただきたいと思います。

前回、令和 5 年の時に参加した際、他の保護者の方が意見としておっしゃっていましたが、三宅柳田小学校が統合したときに不登校や精神面で少しいろいろあったというお話を聞きました。そのあたりのケアというのは何か検討していますか。

□教育委員会

心理的な不安が発生した場合のケアということですが、我々としてはもちろんまずもってそうならないようにしていくのが一番と考えています。もし万一、そうなってしまった時は、スクールカウンセラーや支援するような職員の割合を増やしていくということを検討しているところです。こちらについても今の段階では検討としか言えませんが、そういったことを考えています。

■保護者

吹田市の山田第五小学校をご存じですよね。まさに今テレビでも取りあげられていて、スクールカウンセラーの問題や保護者に対する説明が不足しているということで、保護者の方が立ち上がって会を設けていらっしゃいました。

保護者への説明が全然足りていないです。先ほどのフィードバックの会もそうですが、今回たくさん意見をいただきましたよね。その意見も参加していない保護者に対し、こんな意見が出ましたというのを周知してほしいと思いますが、それは可能でしょうか。今日の資料も一緒に、何なら子どもにプリントを配る形式でしていただきたいです。印刷がお手間だったらこちらでやっても良いかと思いますので。

□教育委員会

冒頭からおっしゃっていただいたように、私どもの情報発信の仕方について、やはりこれまでの経過の説明ということに関して改善しなければならないと思いますので、どういう形で皆様にお示しするか、また検討させてください。何も出さないということは全く考えておりませんので、議事録も含めて持ち帰らせていただいて、お示しさせていただきたいと思います。

□教育委員会

長時間にわたり本当にありがとうございます。本日いただいたご意見について、先ほど部長からあったような形で対応させていただこうと思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。また、来週の木曜日の夜間になりますが、鳥飼小学校でも説明会をさせていただきます。内容は本日と全く同じになりますが、違う意見もあるかと思えます。鳥飼小学校の保護者の方だけが参加という形にはしていませんので、鳥飼東小学校の未就学児の方も含めて参加いただくような形でご案内しております。皆様、もしお時間があるようでしたら、ご参加いただければと思います。また、そちらで出た意見についても共有させていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、本日の鳥飼・鳥飼東小学校の統合に関する説明会を以上で終わらせていただきます。

以上